

石巻市博物館講座の開催について

<市長コメント>

石巻市博物館では、令和6年度博物館講座を4回にわたり開催いたします。

第1回目として、令和6年7月27日 土曜日、午後1時30分からマルホンまきあーとテラス 大研修室において「葛西・大崎一揆と葛西氏・旧臣^{きゅうしん}」と題し、一揆の発生から仙台藩成立に至るまでの経過を資料に基づき、学んでいきたいと考えています。

豊臣秀吉が東北地方で強硬に推し進めた刀狩や検地、いわゆる「奥羽仕置^{おううしおき}」に対し、それに反発する一揆が各地で蜂起^{ほうき}しました。石巻地方も例外ではなく、領地を没収された「葛西氏」「大崎氏」の旧臣による一揆が蜂起し、仕置軍や鎮圧に当たった伊達勢との間で合戦が発生しています。これらの一揆の経過を伊達政宗の書状を中心とした一次史料^{いちじしりょう}から読み解き、葛西晴信^{はるのぶ}やその一族・旧臣^{きゅうしん}の動向を追っていくとともに、石巻市須江で発生した「深谷の役^{えき}」などを取り上げ、一揆のもたらした影響を、石巻を主な事例として提示することを試みます。

今後も、「石巻の先人」に関する講座や毛利コレクションや歴史の一場面を切りとった講座を計画しておりますので、ぜひ御参加ください。

各回、定員は80名となっております。

多くの皆様の御来場、御参加をお待ちしております。